

# 職場体験学習を終えて

十五カ所の事業所でお世話になりました。 く人々と接したりする学習活動です。 職業や仕事の実際について体験したり、 生徒が事業所等の職場で働くことを通じて、 市の中学二年生が毎年一斉に行っている は職場体験学習を実施しました。 「呉市キャリア・スタート・ウィーク」で、 本校の八年生も、 月二十二日から二十六日まで、 警固屋地区内を中心に、 これは呉 八年 働









二日目三日目と日が経 事 にも職場にも慣れ、 食べられなかったりした生徒も の要領もわかるようになりました。 初日は緊張 して声が 少しずつ周囲の様子も仕 小さか つにつれ、 ったり、 いましたが、 徐々に仕事 昼食が

で

て、 なったりしたようですが、 話になりました。 エネルギーをもらった日々でした。 同じ姿勢でずっといるので、 仕事の大変さと楽しさを知ることができ 職場の方々と会話することで新し そんなことも含め 腰や足が痛く 大変お世 V

◇子どもたち あっという間に うちとけた ◇子どもから ◇ふれあいは ▼働く意味 ▼将来の 一声を出す これも大事な 職場体験を終えて 夢に向けての 貢任もって 年の差あっても 元気をもらった やり遂げる 第一歩 五日間 関係ない

が「ありがとう」と一言おっしゃるその言葉 じくらい大切なことだと思いました。お客様 ので緊張もありましたが、私も大切な仕事に 仕事もまちがえてはいけない大切な仕事な かせることをたくさん学べたことです。 がとても心に残りました。 すが、人と接する仕事をさせていただいたの とを考えると、やはり経済面はあると思いま できました。 私は、 改めて「働く」 というこ 関われていると思うと、 少し自信になりまし 私がうれしかったことは、生活の中でも活 でも、毎日たくさんの発見をすることが 私はこの五日間は思った以上に大変でし 相手のためにということが、 経済面と同





## 地域の方と一緒に、 避難所体験!

体育館 名が参加しました。 事に警固屋学園の小学生二十五名、 しながらの避難所体験がありました。 七月二十三 警固屋まちづくりセンターで宿泊 一日から二十四日にかけて、 中学生九 この行 警屋





ピザを焼くための オーブンを作って

います。

たり、 聞いたりしました。 災害支援のボランティアに行かれた方の話を 段ボー ブンで焼いたピザを食べたりしました。 翌日の朝食では、段ボールで作ったオ ルで休息・就寝スペースを作ったり、 夕食には非常食を試食し

> ィアに行かれた方の災害支援のボランテ 話を聞きました。





備えていくことが大切です。 協力して安全に避難することができるように を行います。御協力よろしくお願いいたます。 十一月二十九日に地域の方と合同で防災訓練 万が一災害が起きたときには、 警固屋学園でも、 地域の方と

した。特にボランティアに行かれた方の話が心 地域の人と協力していったらいいかがわかりま に残りました。行ってよかったです。 避難所体験をしてみて、実際にはどのように

避難場所として使用できます。避難場所によ

(三階以上)・土砂(二階以上)・地震の時に、

警固屋中学校の場合は、

洪水・高

潮

(災害の図の下に×がついています) もあ

災害の種類により使用できない所

注意しましょう。日頃から指定避難

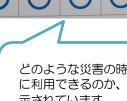
確認しておきましょう。

っては、

### 確認しよう! 「指定避難所

できるのかが示されています。 のような災害の時に、 指定避難所」の看板を見かけましたか その避難所が使用

> 警固屋中学校の 「指定避難所」の 看板です。



どしゃ 土砂

示されています。

所の看板を見て、

気をつけください。 ほっとしました。季節の変わり目です。 に入り、ようやく朝夕涼しさを感じるようになり、 今年の夏は特に暑さが厳しかったですね。

寄せください。窓口は各教頭が担当します。 ご意見・ご感想は、警固屋小学校・中学校にお